

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営方針

劇場内設備の更新により快適な劇場空間を構築し、多くの顧客満足を実現。安定配当の維持・継続を事業経営の基本と認識

売上高
526,000千円

経常利益
122,000千円

② 中長期の経営戦略

1. 劇場空間の付加価値向上

劇場内設備及び備品等の更新を随時実施し、快適な劇場空間を構築

3. 経費削減と利益確保

各支出の見直しにより経費削減を図り、安定した利益確保に努める

2. テナント連携強化

主要賃貸先との情報共有・連携強化を図り、賃貸管理体制の見直しと安全適切な環境作り

③ 対処すべき課題

① 経営環境の不確実性

- ・ エネルギー・物価高による原材料費上昇への対応
- ・ 不安定な国際情勢と円安による経営環境の先行き不透明性
- ・ 人手不足への対応

② 演劇興行界の回復状況

- ・ 人気公演は好調だがコロナ禍前水準回復は不十分
- ・ 団体客を含む一般客層の来場回復が未達

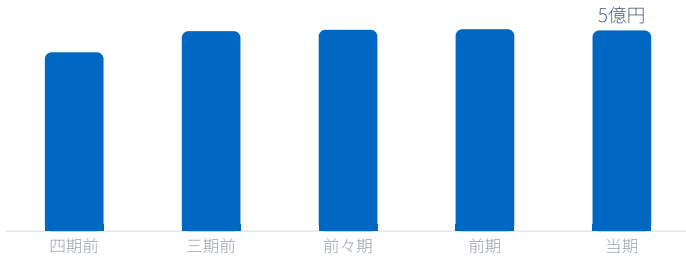
③ 不動産賃貸事業の安定経営

- ・ 主要賃貸先との情報共有・連携強化
- ・ 賃貸管理体制の見直しと環境整備

面接で使えるポイント

- ・ 劇場・別館・駐車場の不動産賃貸事業で売上高526,000千円を目標に、安定配当を事業経営の基本と位置付けている経営姿勢
- ・ エネルギー価格上昇や人手不足など先行き不透明な環境下で、テナント各社との協力強化により経営環境の変化に対応
- ・ 劇場内設備更新による付加価値向上と経費削減の両面から、快適な劇場空間と安定利益の実現を目指す戦略

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



要するに
当社及び関係会社2社である演舞場サービス㈱及び松竹㈱で構成され

主力事業・セグメント

- ・サービス業（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

- ・－（判定に必要な数値が未開示）

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高

－（未開示）

営業利益率

－（未開示）

財務健康度

64点 / 100点

将来性 雨 / 就活偏差値 42.9（当サイト算出の参考指標）

平均年収

－（未開示）

平均年齢

－（未開示）

平均勤続

－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース＋一言

